

回復期リハビリテーション病棟（7階病棟）の入院に関するご説明

●7階病棟はリハビリテーション治療を主体とし、各担当スタッフが日常生活動作への積極的な働きかけを行い、ご自宅への退院を目指すことを目的としています。

●入院（転棟後）2週間～1ヶ月を目処に入院前の状況や居住環境を考慮し退院に向けての面談を行います。その後リハビリテーションの進行状況により適宜面談を行い、退院へつなげていきます。

●患者様が安心して入院生活を過ごすためにはご家族の支援が不可欠です。担当スタッフから、退院に向けての外出・外泊、スタッフ同行の家屋調査をお願いする場合がありますのでご協力をお願いします。

●主治医の判断により、各検査・他科紹介を行う場合があります。急性期治療が必要になった場合には、必要とされる一般病棟への移動または他院への転院をお願いすることがあります。ご理解下さい。

●入院中の他医療機関受診につきましては主治医の許可が必要になります。受診を希望される場合は病棟看護師へお伝えください。原則、他医療機関の受診は控えていただいておりますので、必要なお薬は事前に準備をお願いします。

●環境の変化等によるせん妄・認知症の悪化や身体機能の回復に伴い、患者様の自己判断で行動される場合には、転倒・転落の危険性があります。自立を促すために過度な抑制・拘束は実施していません。私どもも細心の注意を払いますが、転倒・転落の危険性が高いことをあらかじめご了承ください。

以上を十分ご理解いただき、入院・転棟していただきますようお願い申し上げます。ご不明な点やご心配などがございましたら、遠慮なく病棟スタッフ等にお尋ねください。

